会 議 録

令和7年6月26日調製

審議会等名	令和7年度 第2回 社会教育委員会議及び公民館運営審議会		
公開の別	全 部 公 開		
開催日時	令和7年6月26日(木) 午後7時から午後8時まで		
開催場所	三条市中央公民館 2階 音楽視聴覚室	傍聴者	なし
		報道機関	なし
出席者氏名	委員 佐藤隆司委員(議長) 若月 章委員(副議長) (10人) 飯塚房子委員 倉品 章委員 近藤雅哉委員 永桶康子委員 小川恵子委員 三沢恵美子委員 駒形広美委員 佐藤 互委員 大縫広志委員 宮島 健委員 (欠席委員:山宮尚委員、其部恵子委員、佐藤ゆかり委員)		
	職員等 小林生涯学習課長兼中央公民館長兼栄公民館長兼下田公民館長 (4人) 長田生涯学習課課長補佐兼嵐南公民館長兼三条東公民館長 泉田生涯学習推進係長兼中央公民館主査 熊倉主任		
議 題	(1)議長・副議長の互選について		
	(2)第3次三条市生涯学習推進計画(令和7年度版)の説明		
	(3)青少年育成センター運営委員の推薦について		
	(4)令和7年度社会教育団体等補助金について		
会議内容			
長田補佐	<p>定刻となったので会議を始める。会議に先立ち、皆様のお手元に委嘱状を渡した。任期は、本年6月1日から令和9年5月31日までの2年間となる。よろしく願いしたい。</p> <p>また、三条市社会教育委員会議運営規則及び公民館運営審議会規則では会議は議長が務めることとなっているが、今回新たな任期を迎え、初めての会議となるため、議長、副議長が不在となっている。議長が選出されるまでの間、事務局で進行を務める。</p> <p>本日、委員15名のところ、山宮委員、其部委員、佐藤ゆかり委員が都合により欠席との連絡をいただいた。委員の過半数に出席いただいておりますので、これより令和7年度第2回社会教育委員会議及び公民館運営審議会を開会する。</p> <p>始めに、三条市生涯学習課長の小林が挨拶を申し上げます。</p>		
小林課長	<小林課長挨拶>		

長田補佐	<p>次第「2 自己紹介」。</p> <p>座席順で佐藤隆司委員からお願いしたい。</p> <p><委員自己紹介></p> <p><職員自己紹介></p>
長田補佐	<p>続いて、次第「3 議題(1) 議長・副議長の互選について」。</p> <p>まず、議長の選出をお願いしたい。議長の選出については委員の互選により行うことと規定されている。適任の方がいられたら推薦をいただきたい。</p>
倉品委員	<p>議長職に2番の佐藤隆司委員、副議長職に7番の若月章委員。一緒に仕事した人はよく分かると思うが、非常に熱意を持って仕事に取り組み、リーダーシップも大変素晴らしいものをお持ちで私たちが引っ張っていただいた。引き続きお2人から正副議長を務めていただきたいという気持ちで推薦する。</p>
長田補佐	<p>まず、議長の選出に佐藤隆司委員のお名前があがったが、他に意見等ないか。</p> <p>しばらくして発言がないので、佐藤隆司委員を議長とすることで異議ないか。</p> <p><会場拍手></p> <p>今ほど拍手をいただいたので、佐藤隆司委員から議長に就任いただく事に決定した。佐藤隆司委員は議長席に移動いただき、就任の挨拶をお願いします。</p>
佐藤議長	<p><佐藤議長挨拶></p>
長田補佐	<p>以降の議事を佐藤議長にお願いします。</p>
佐藤議長	<p>続いて、副議長の選出について、先ほど倉品委員から若月委員を推薦する声があったが、他に意見はないか。</p> <p>しばらくして発言がないので、若月章委員を副議長と決定する。若月委員は副議長席に移動いただき、就任の挨拶をお願いします。</p>
若月副議長	<p><若月副議長挨拶></p>

佐藤議長	議題に沿って進行する。 事務局から配付資料の確認をお願いします。
泉田係長	<配付資料確認>
佐藤議長	「議題(2) 第3次三条市生涯学習推進計画(令和7年度版)」の説明を事務局をお願いします。
泉田係長	(事務局説明)
佐藤議長	資料に目を通されたかと思うが、新しく委員となった方から質問等あるか。あれば挙手をお願いしたい。 私から1点。4月30日の第1回開催時に、今年度は芸術文化事業に「三条市合併20周年記念」という冠をつけるという話だったが、資料には掲載されていない。この後付くのか。
泉田係長	前回の会議でも説明したが、今年度、三条市が合併して20周年を迎えるにあたり、三条市合併20周年記念事業という事で各種、計画している。合併20周年事業に該当する物には、後日追加で記載する。
佐藤議長	資料を全部読み解くのは難しいし、時間がない中で大変だと思う。今まで委員だった方から質問はないか。
倉品委員	2ページで、(2)文化資源のアップデートとあるが、具体的にどのような事を考えているのか。公的にこの文言が通用するのか。違う言葉でもっと簡単でわかりやすい表現方法が良いのではないか。
佐藤議長	以前も英語ではなく日本語にならないかという指摘があり、検討した結果、アップデートに代わる良い日本語がないと言うことで、これで行こうという話しになったと記憶している。 それ以外に回答はあるか。
小林課長	アップデートという言葉は発展的更新という意味合いで使っている。以前にも同じ議論があったということだが、具体的な内容としては、文化財を守って保護する姿勢から、今後はそこに広く観光支援や地域活性化に結びつけていこうというもの。三条市では縄文土器が出土しているが、守るべきものから更に発展して観光資源として広く見て触れて知ってもらおうということで『アップデート』という言葉を使った。ちなみに生涯学習推進計画の基本指針、重点目

	<p>標は令和5年から令和10年までの5年計画で、すでに決定されているため、次の令和11年からの計画作成時までには検討していきたい。</p>
佐藤議長	<p>倉品委員、良いか。</p>
倉品委員	<p>単純に文化資源の活用と言うことなのではないか。新しい言葉を考えるのも大変ご苦労があったと推察する。了解した。</p>
佐藤議長	<p>他に何かあるか。</p>
宮島委員	<p>18ページ、大島公民館の3番 ときめき成人講座は、具体的にどのような事をするのか。あまりに抽象的で想像がつかない。目標を達成するのに適した行動か。</p>
長田補佐	<p>大島公民館 ときめき講座の具体的な内容は、災害時の避難所運営や設備の配慮、また地域防災力の向上を図るためにジェンダー平等の視点が不可欠となっており、そうした所を考えるための機会ということでときめき講座を開催する予定となっている。</p>
宮島委員	<p>「ときめき成人講座」から今の回答は想像できない。プロセスではなく答えを言われるともっともだが、説明を聞いてわかるのではなく、一言付け加えるなど内容がわかる工夫をしてもらいたい。</p>
長田補佐	<p>貴重な御意見感謝する。来年度、名称を付けるに当たって参考にする。</p>
佐藤議長	<p>具体的な物を例にあげながら実施していくということでお願いしたい。他にあるか。</p> <p>しばらくしてないようだが、次回の実施状況の報告で説明があるので、その時にまた質問等していただきたい。</p> <p>それではこの議題については以上で終了とする。</p> <p>続いて「議題(3) 青少年育成センター運営委員の推薦について」。この会から1名選出することになっている。自薦他薦問わず、どなたかいられるか。</p> <p>発言者がいないので、私から推薦したい。事務局、いかがか。</p>

泉田係長	<p>青少年育成センター運営委員については、この会議を代表して推薦するものであり、事務局は議長に一任するのが良いと思う。</p>
駒形委員	<p>ちなみに前はどなたにお願いしたか。</p>
佐藤議長	<p>佐藤ゆかり委員にお願いした。佐藤ゆかり委員は、子ども向けにダンスを指導しており、青少年教育に一定の経験・知見を有するため適任だ。欠席裁判で申し訳ないが、今回も再任でお願いしたいと思うがいかがか。</p>
佐藤議長	<p>後日、事務局から連絡をお願いする。それでは、青少年育成センター運営委員は佐藤ゆかり委員を推薦することとする。</p> <p>それでは「議題(4) 令和7年度社会教育団体等補助金について」事務局から説明をお願いする。</p>
泉田係長	<p>(事務局説明)</p>
佐藤議長	<p>質問はないか。</p> <p>しばらくしてないので、次の「議題(5) その他」について、事務局から何かあるか。</p>
泉田係長	<p>次回、第3回社会教育委員会議及び公民館運営審議会は、秋以降を予定している。その際は、案内を送付する。</p> <p>三条市が合併20周年を記念して、「TOKU 凱旋コンサート」と「三条寄席」を開催するので案内する。</p>
長田補佐	<p>先ほどの大島公民館 ときめき成人講座についての質問の中で説明が不足していた。防災におけるジェンダーについては講座の中の1つで、その他にも、心身のリフレッシュの講座、生涯スポーツを楽しむエンジョイボウリング講座、e-スポーツというゲームを使った講座、あとは手書き染めで風呂敷づくりを体験する講座、お菓子作り体験のハッピースイーツ講座など、多岐にわたって構成されてときめき成人講座となっている。いずれにしても、何をやるのか想像しにくいので、今日の意見を参考に検討したい。</p>
佐藤議長	<p>毎回内容が違うということである。</p> <p>今事務局から案内があったTOKUさんと好楽さんについて、まだ</p>

	<p>チケットがあるということなので、社会教育委員も積極的に参加いただきたい。生涯学習課からは以上か。</p> <p>私から『みんなでとめよう！！国際電話詐欺』というチラシの説明をしたい。先日「社会を明るくする運動」に出席し、三条警察署の生活安全課長から説明を受けた。特殊詐欺の犯人が固定電話に国際電話でかけてくるケースがあり、普段から国際電話を利用しない方は国際電話で通話ができない状態にできることを警察庁が呼びかけている。私たち社会教育委員や公民館事業で周知をしていきたい。単独で講座を設ける必要はないが、公民館の高齢者教室等で、かかってきた時に対応するのではなく、かからないようにするという防衛策をとることが大事であり、自分は絶対大丈夫と言う人ほど詐欺にかかるケースがあるとのことなので、ぜひ推進していきたい。WEB 申込でも、警察署や各交番、どこでも相談を受けるそうなので、めったに交番に行かないだろうが、気軽に訪れてみるなど、ぜひ取り組んではいかがかというのが私からの提案である。</p>
小林課長	<p>今の意見について、市としては本日配布の資料 8 ページにある中央公民館事業の高齢者教室や、栄や下田など同じように開催している高齢者向け講座などで、チラシの配布を含め、周知していきたい。</p>
佐藤議長	<p>良いと思う。</p>
小林課長	<p>ではそのように対応する。</p>
佐藤議長	<p>本日用意された議題について、無事終了することができた。スムーズな運営にご協力いただき感謝する。なお、本日の社会教育委員会会議及び公民館運営審議会の記録については、生涯学習課職員が作成した記録に基づき、私と事務局で確認の上、会議録として調整するので了承願う。</p> <p>以上で本日の会議を終了する。事務局から連絡はあるか。</p>
泉田係長	<p>新潟県社会教育委員連絡協議会から先に行われた第一回の資料が届いているので、本日配布するので確認をお願いしたい。</p>
佐藤議長	<p>以上で本日の議題を終了する。長時間感謝する。</p>